



私たちの菜園

于 春 燕
YU CHUN YAN

私たちの住んでいる宿舎は山裾にある村にあります。近くに20余りの世帯があります。

宿舎の前の小さい野菜畑にいろいろな野菜を植えています。知らない人なら多分この野菜畑は日本人の畑だと思いますが、これは私たち中国人の菜園です。

初めて日本に来た時、環境が全く違って、別世界のように見えたから、私たちは隣人を警戒していました、近所の付き合いはなるべく挨拶だけに済ませたいと思いました。でも、一ヶ月も経たないうちに、予想外の事が起きました。

それは近所の方が野菜を持って来て下さった事です。私が知っている日本人の印象は母国のテレビで見た事だけです。こんなに親切にしてくれたのは驚くばかりです。

休日、研修生の私たちはよく近くを散歩します。周りの緑の野菜畑を見て、スーパーの高値の野菜を思うと、羨ましくてたまらないくらいでした。私たちはいつも畑があったらいいなあと夢で見っていました。

驚く事が続きます。それは近所の方が畑を貸してくれるという事です。私たちはそれを聞いて喜びと感謝でいっぱいでした。そして、すぐに種を蒔きました。

野菜の生長と共に除草などたくさんの畑仕事

をしなければならない時期が来ました。一度野菜の葉にたくさんの虫食い穴がありました。私たちは心配で、「今度の休日、農薬を買って来るまで野菜は全部虫に食べられてしまったらどうしよう」と不安ばかりでした。その翌日、近所の方が農薬を撒いて下さって、そして、「暫くの間、野菜を食べないで・・・」と知らせてくれた瞬間、私たちの胸に暖かいものが込み上げて、うまく感謝の言葉を表せないくらい感動しました。野菜畑は私たちの時間を持て余す時、唯一の楽しみになりました。

収穫の時期が来て、私たちは心を込めて、少し野菜を近所の方に配りました。共に労働の成果を分かち合える事は中国人である私たちの幸せです。

日本に来てから、私自身が一番感銘深いのは、日本人と中国人は同じ「平和を渴望する」と信じています。2年後私は帰国すれば、周りの人々に他国に対する誤解を減らすため、日中の国民の間の距離が近くなるように、日本の素晴らしい事について説明したいと思います。

私の思い出は、年を取ってお婆さんになった時、全世界の人々が同じ太陽と月を見上げて、みんなの心が一つになって、暖かく、明るくなっている世界を願っています。